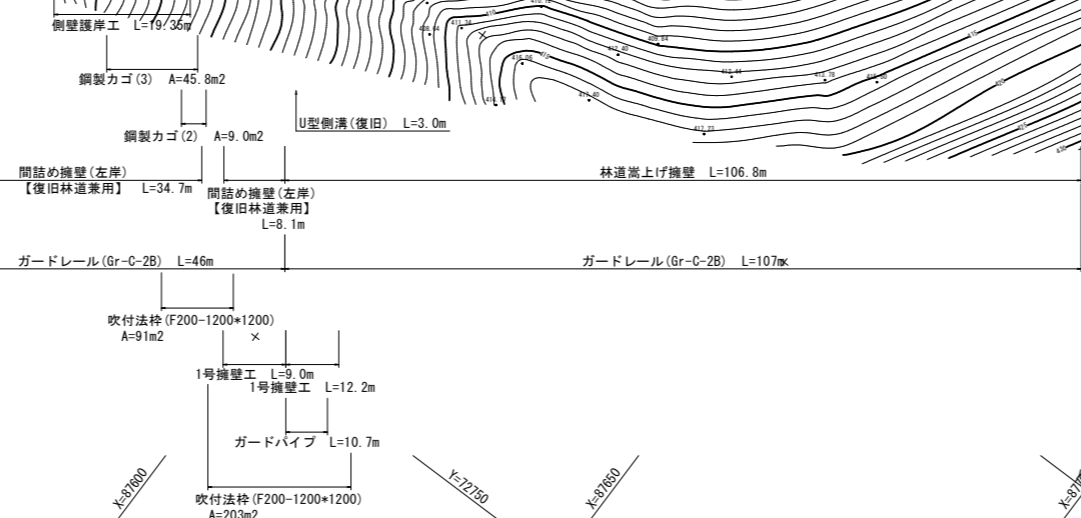
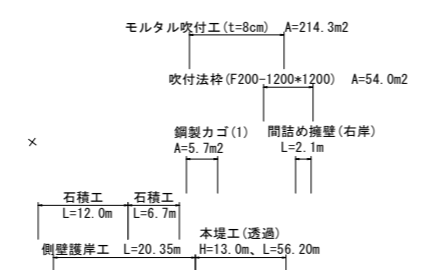
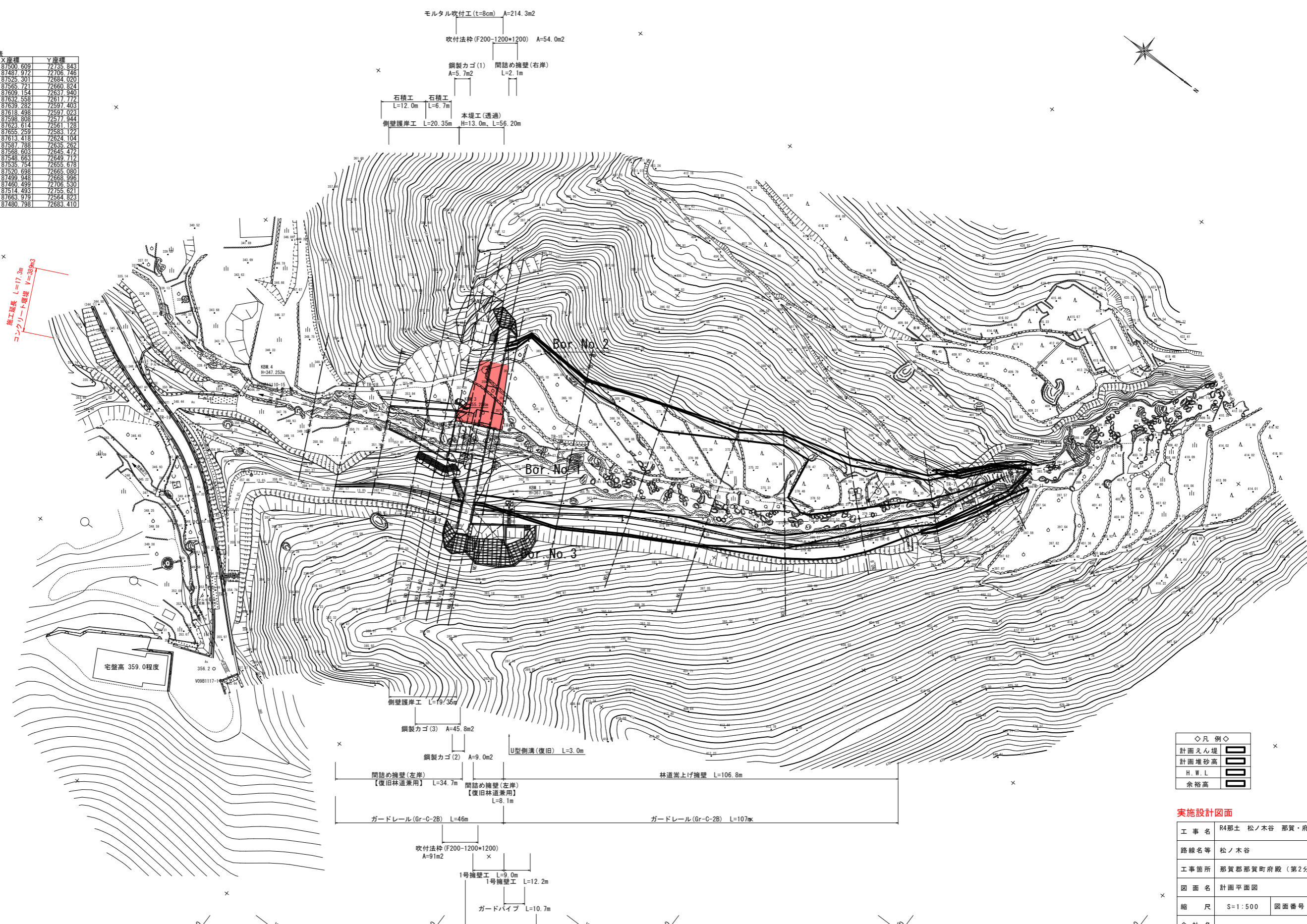


計画平面図 S=1/500

4級基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
TR-1	87500.609	72735.843
TR-2	87487.972	72706.746
TR-3	87325.301	72684.020
TR-4	87565.721	72660.824
TR-5	87609.154	72637.940
TR-6	87632.558	72617.772
TR-7	87639.282	72597.403
TR-8	87618.488	72597.023
TR-9	87598.808	72577.944
TR-10	87623.614	72561.128
TR-11	87655.259	72583.122
TR-12	87613.418	72624.104
TR-13	87587.788	72635.262
TR-14	87568.603	72645.472
TR-15	87548.663	72649.712
TR-16	87535.754	72655.678
TR-17	87520.698	72665.080
TR-18	87499.948	72668.996
TR-19	87460.499	72706.530
V0981117-1	87514.493	72755.621
V0981119-6	87663.979	72654.323
V09811110-15	87480.798	72683.410

橋工延長 L=17.3m
コンクリート量 概算 V=300m³



宅盤高 359.0程度

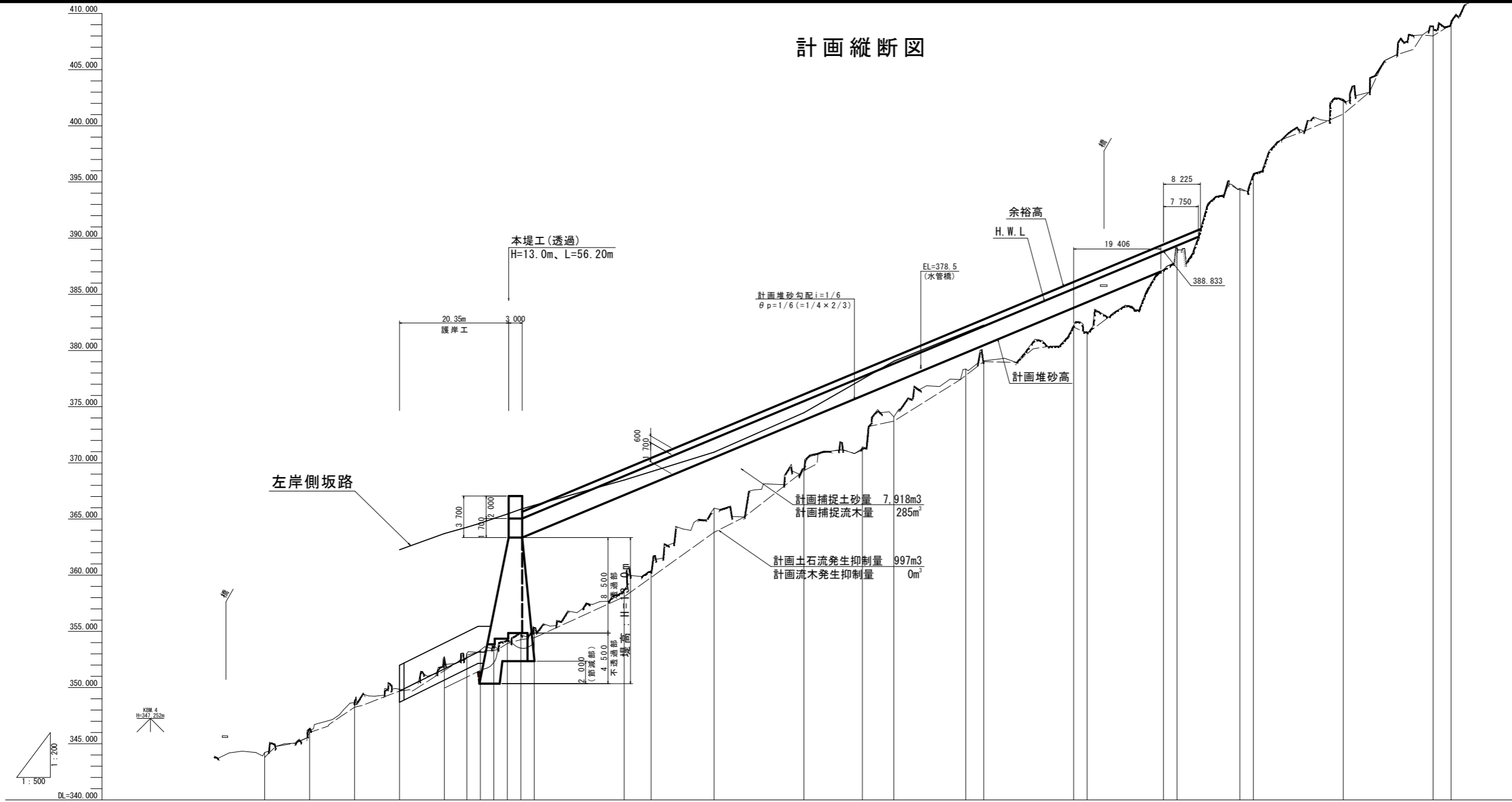
◇凡例◇

計画えん堤	□
計画堆砂高	□
H.W.L	□
余裕高	□

実施設計図面

工事名	R4那土 松ノ木谷 那賀・府殿 砂防工事(2) (着手日指定型)		
路線名等	松ノ木谷		
工事箇所	那賀郡那賀町府殿 (第2分割)		
図面名	計画平面図		
縮尺	S=1:500	図面番号	1
会社名			
事業者名	南部総合県民局県土整備部<那賀>		

計画縦断面図

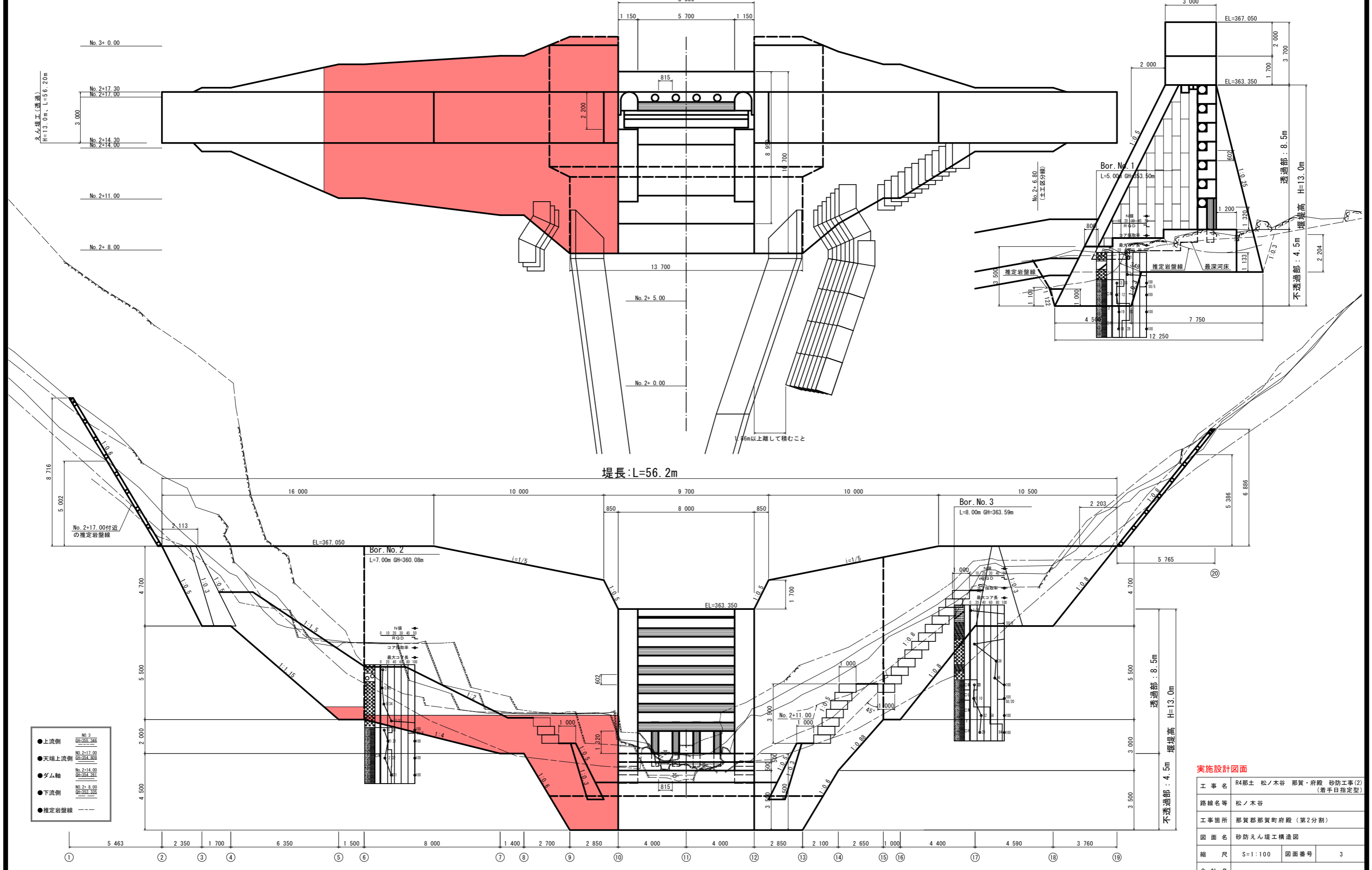


計画堆砂勾配													
現況河床勾配													
計画河床高													
最深河床高		343.779	346.006	348.252	349.682	349.682	351.512	352.655	353.150				
地盤高		344.215	346.380	348.870	349.849	349.849	352.755	353.033	353.228	353.335	353.309	354.261	355.346
追加距離	0.000	10.000	20.000	30.000	40.000	45.000	48.000	51.000	54.000	57.000	60.000	80.000	86.000
点間距離	0.000	10.000	10.000	10.000	10.000	5.000	3.000	3.000	3.000	3.000	3.000	20.000	6.000
測点	NO.0	NO.0+10.00	NO.1	NO.1+10.00	NO.2	NO.2+5.00	NO.2+8.00	NO.2+11.00	NO.2+14.00	NO.2+17.00	NO.3	NO.4	IP.1
曲線	<p>IP. 1A=7° 34' 24"</p> <p>IP. 1A=19° 46' 37"</p> <p>IP. 1A=8° 53' 27"</p> <p>IP. 1A=15° 17' 32"</p> <p>IP. 1A=14° 58' 31"</p> <p>IP. 1A=16° 08' 20"</p>												

実施設計図面

工事名	R4那土 松ノ木谷 那賀・府殿 砂防工事(2) (着手日指定型)		
路線名等	松ノ木谷		
工事箇所	那賀郡那賀町府殿 (第2分割)		
図面名			
縮尺	1/200	図面番号	2
会社名			
事業者名	南部総合県民局県土整備部<那賀>		

砂防えん堤工構造図 S=1/100



堤長:L=56.2m

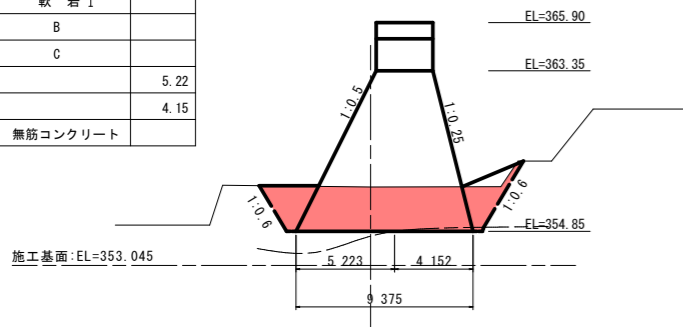
- 上流側
- 天端上流側
- ダム軸
- 下流側
- 推定岩盤線

実施設計図面

工事名	R4那土 松ノ木谷 那賀・府殿 砂防工事(2)		
路線名等	松ノ木谷		
工事箇所	那賀郡那賀町府殿(第2分割)		
図面名	砂防えん堤工構造図		
縮尺	S=1:100	図面番号	3
会社名			
事業者名	南部総合県民局県土整備部<那賀>		

名称	規格	数量
盛土		
掘削 土砂 (H \geq 5.0m)		0.2
掘削 土砂 (H<5.0m)		27.4
掘削 軟岩I (H \geq 5.0m)		
掘削 軟岩I (H<5.0m)		0.7
床堀 土砂		
床堀 軟岩I		
埋戻 B		
埋戻 C		
基面整正		5.22
岩盤清掃		4.15
取壊し	無筋コンクリート	

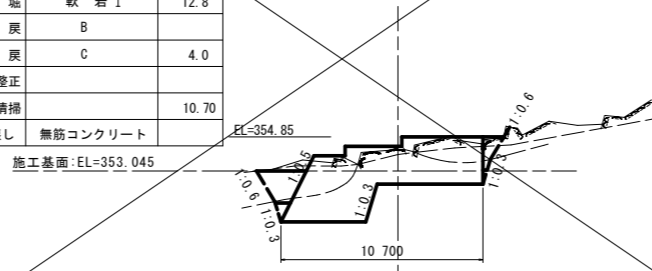
横断 ⑧
GH = 357.198



DL = 345.000

名称	規格	数量
盛土		
掘削 土砂 (H \geq 5.0m)		
掘削 土砂 (H<5.0m)		6.7
掘削 軟岩I (H \geq 5.0m)		
掘削 軟岩I (H<5.0m)		5.5
床堀 土砂		5.7
床堀 軟岩I		12.8
埋戻 B		
埋戻 C		4.0
基面整正		
岩盤清掃		10.70
取壊し	無筋コンクリート	

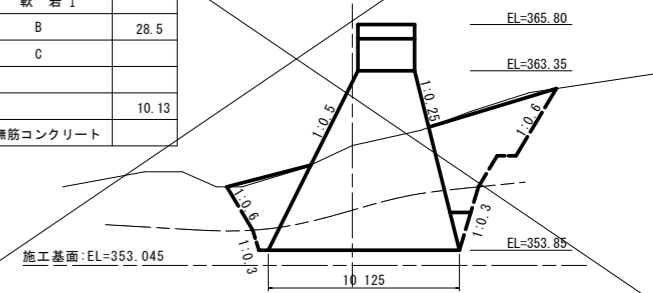
横断 ⑪
GH = 354.261



DL = 340.000

名称	規格	数量
盛土		
掘削 土砂 (H \geq 5.0m)		26.3
掘削 土砂 (H<5.0m)		24.2
掘削 軟岩I (H \geq 5.0m)		
掘削 軟岩I (H<5.0m)		25.2
床堀 土砂		
床堀 軟岩I		
埋戻 B		28.5
埋戻 C		
基面整正		
岩盤清掃		10.13
取壊し	無筋コンクリート	

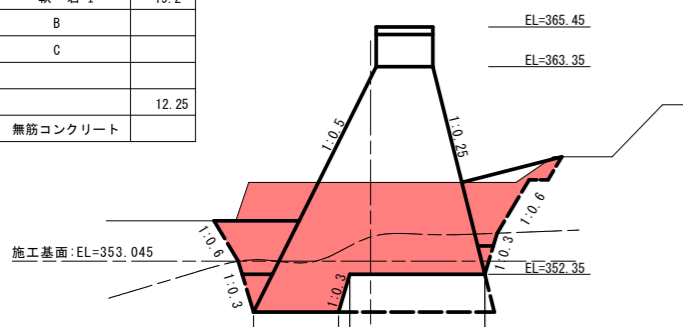
横断 ⑭
GH = 359.396



DL = 345.000

名称	規格	数量
盛土		
掘削 土砂 (H \geq 5.0m)		0.4
掘削 土砂 (H<5.0m)		49.7
掘削 軟岩I (H \geq 5.0m)		
掘削 軟岩I (H<5.0m)		11.2
床堀 土砂		0.1
床堀 軟岩I		19.2
埋戻 B		
埋戻 C		
基面整正		
岩盤清掃		12.25
取壊し	無筋コンクリート	

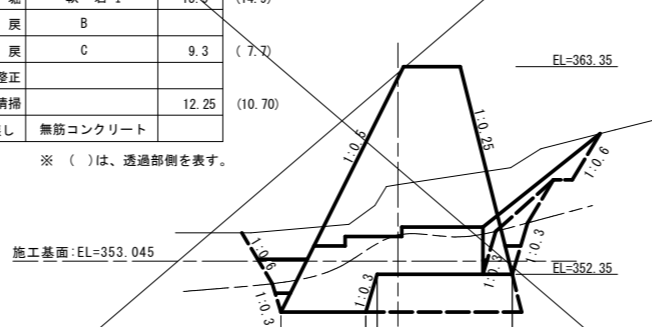
横断 ⑨
GH = 357.217



DL = 345.000

名称	規格	数量
盛土		
掘削 土砂 (H \geq 5.0m)		4.1 (4.1)
掘削 土砂 (H<5.0m)		39.4 (37.8)
掘削 軟岩I (H \geq 5.0m)		
掘削 軟岩I (H<5.0m)		11.6 (8.8)
床堀 土砂		3.5 (3.5)
床堀 軟岩I		15.9 (14.9)
埋戻 B		
埋戻 C		9.3 (7.7)
基面整正		
岩盤清掃		12.25 (10.70)
取壊し	無筋コンクリート	

横断 ⑫
GH = 357.098

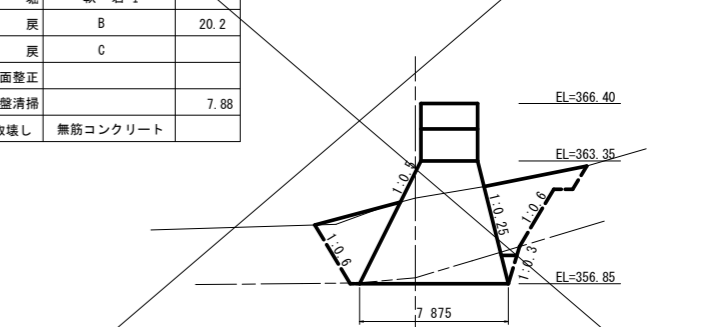


DL = 345.000

※ () は、透過部側を表す。

名称	規格	数量
盛土		
掘削 土砂 (H \geq 5.0m)		37.8
掘削 土砂 (H<5.0m)		5.3
掘削 軟岩I (H \geq 5.0m)		0.9
掘削 軟岩I (H<5.0m)		5.4
床堀 土砂		
床堀 軟岩I		
埋戻 B		20.2
埋戻 C		
基面整正		
岩盤清掃		7.88
取壊し	無筋コンクリート	

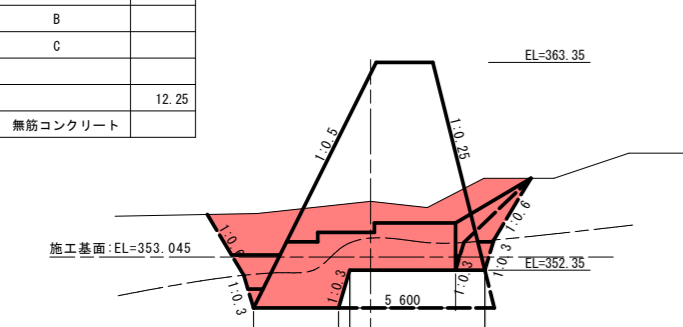
横断 ⑮
GH = 361.383



DL = 350.000

名称	規格	数量
盛土		
掘削 土砂 (H \geq 5.0m)		
掘削 土砂 (H<5.0m)		37.3
掘削 軟岩I (H \geq 5.0m)		
掘削 軟岩I (H<5.0m)		6.8
床堀 土砂		3.8
床堀 軟岩I		15.6
埋戻 B		
埋戻 C		
基面整正		
岩盤清掃		12.25
取壊し	無筋コンクリート	

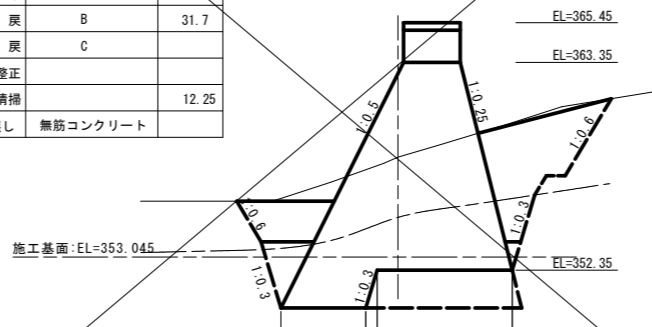
横断 ⑩
GH = 355.991



DL = 345.000

名称	規格	数量
盛土		
掘削 土砂 (H \geq 5.0m)		19.0
掘削 土砂 (H<5.0m)		40.9
掘削 軟岩I (H \geq 5.0m)		
掘削 軟岩I (H<5.0m)		25.4
床堀 土砂		
床堀 軟岩I		19.3
埋戻 B		31.7
埋戻 C		
基面整正		
岩盤清掃		12.25
取壊し	無筋コンクリート	

横断 ⑬
GH = 358.327



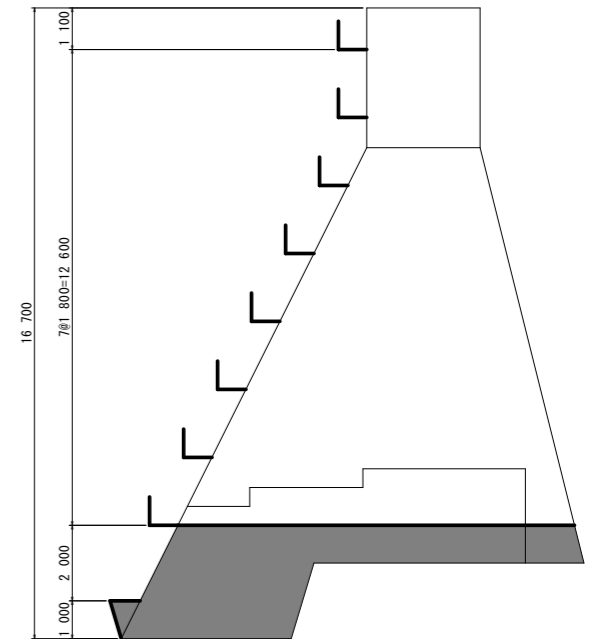
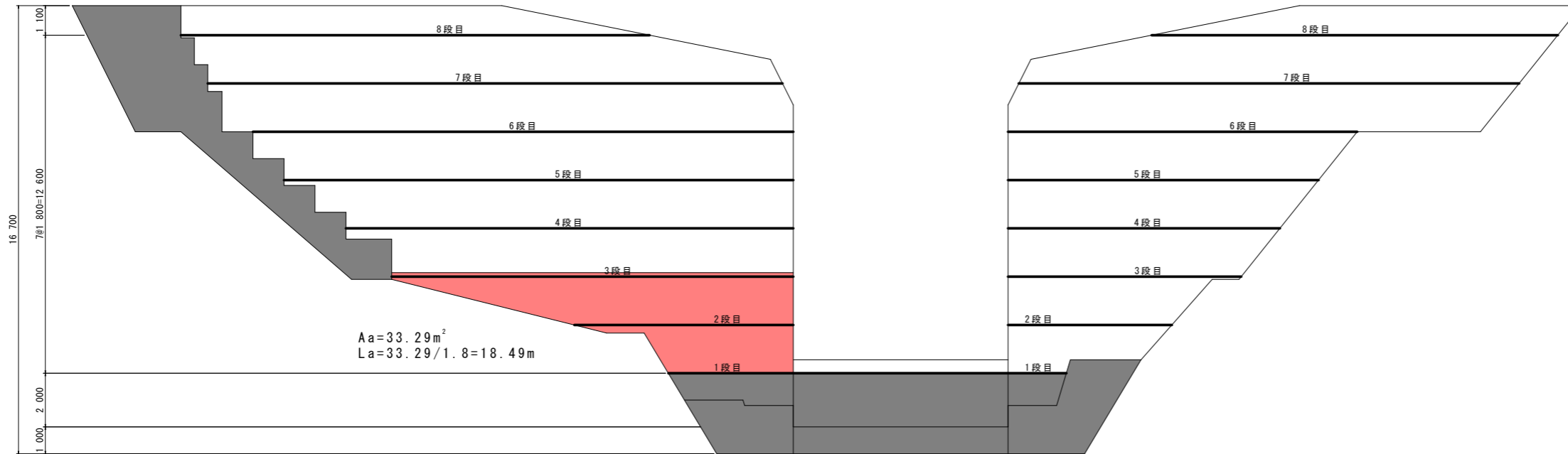
DL = 345.000

実施設計図面

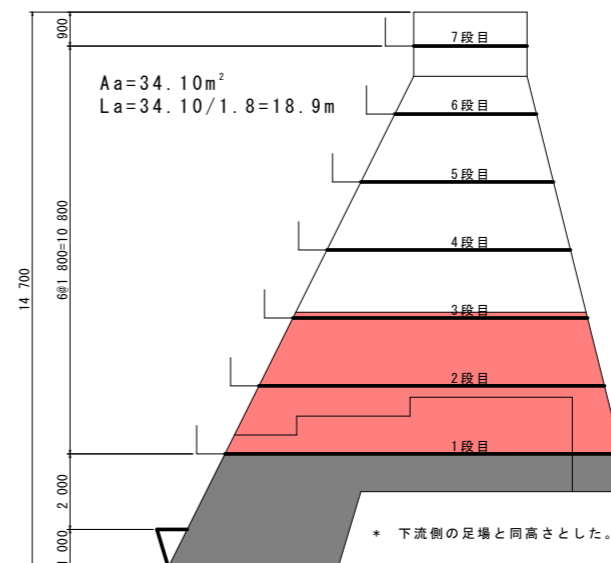
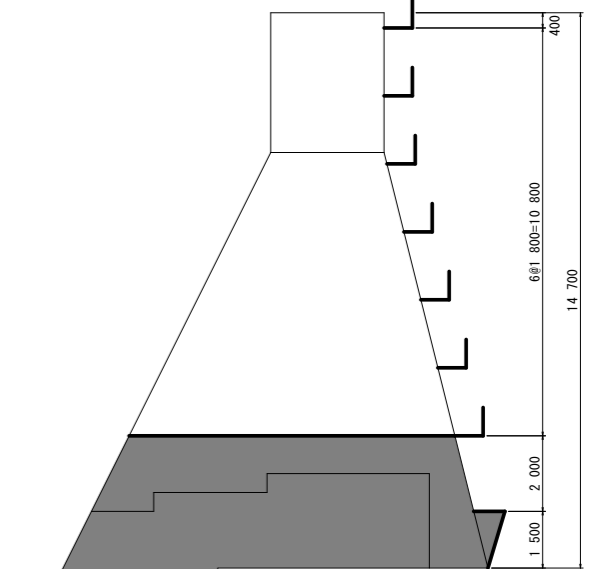
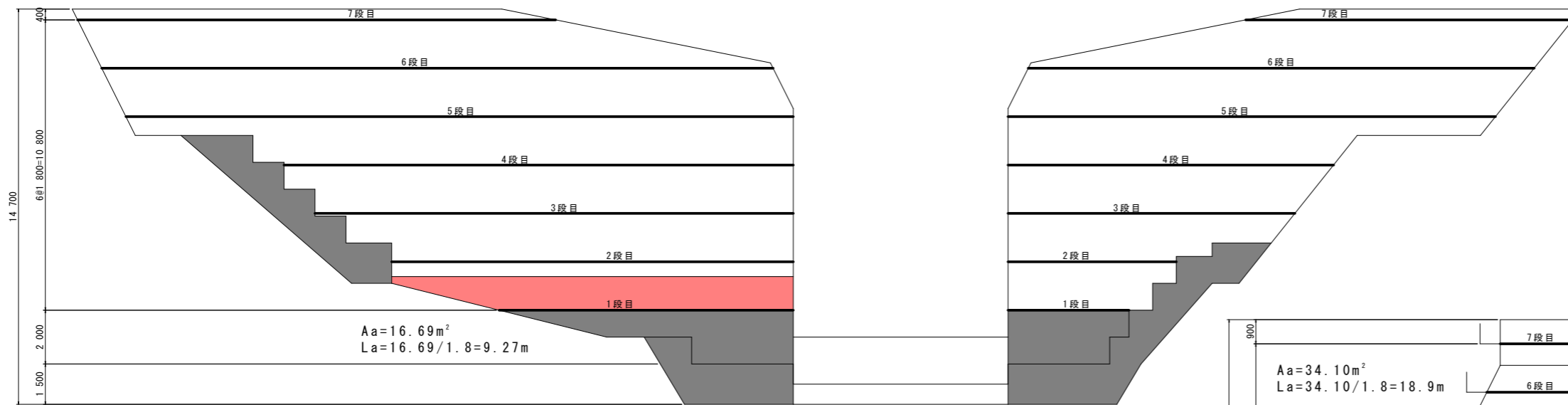
工事名	R4那土 松ノ木谷 那賀・府殿 砂防工事(2) (着手日指定型)		
路線名等	松ノ木谷		
工事箇所	那賀郡那賀町府殿(第2分割)		
図面名	土工算出用横断面図		
縮尺	S=1:200	図面番号	4
会社名			
事業者名	南部総合県民局県土整備部<那賀>		

足場工算出要領図 S=1/100

正面図
【下流側】



正面図
【上流側】



本堤 足場合計
18.49+9.27+18.90= 46.7m

実施設計図面

工事名	R4那土 松ノ木谷 那賀・府殿 砂防工事(2) (着手日指定型)		
路線名等	松ノ木谷		
工事箇所	那賀郡那賀町府殿(第2分割)		
図面名	足場工算出要領図		
縮尺	S=1:100	図面番号	5
会社名			
事業者名	南部総合県民局県土整備部<那賀>		

足場(キャットウォーク)延長

足場延長の算出方法は、足場の高さ方向の標準設置間隔を1.8mとして段数を決定し算出する。

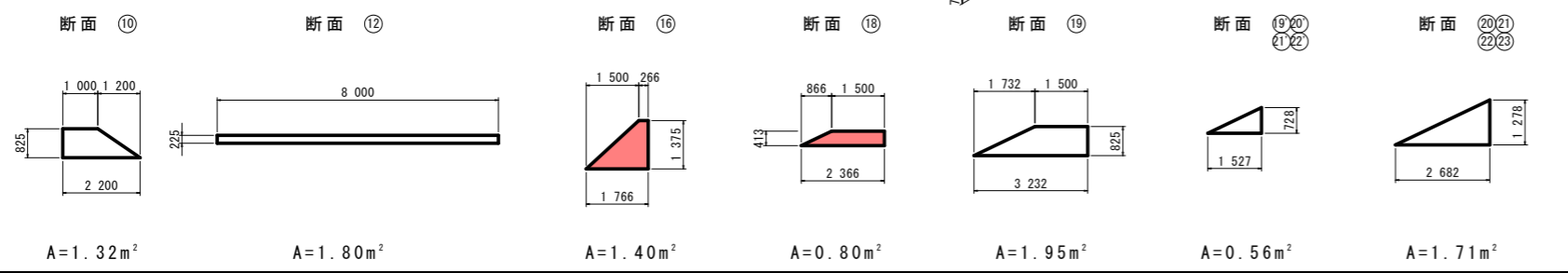
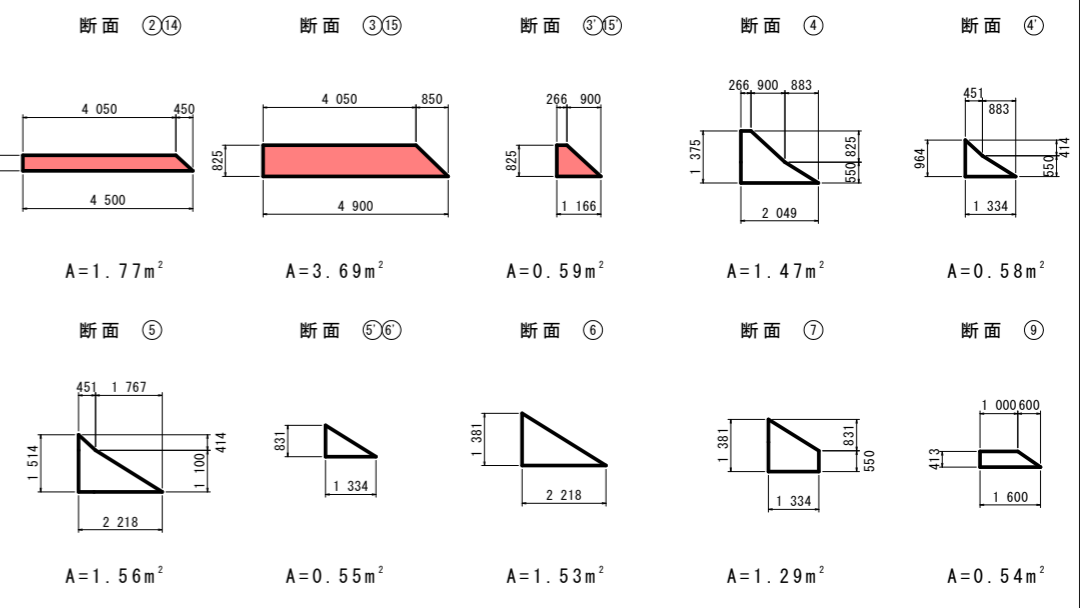
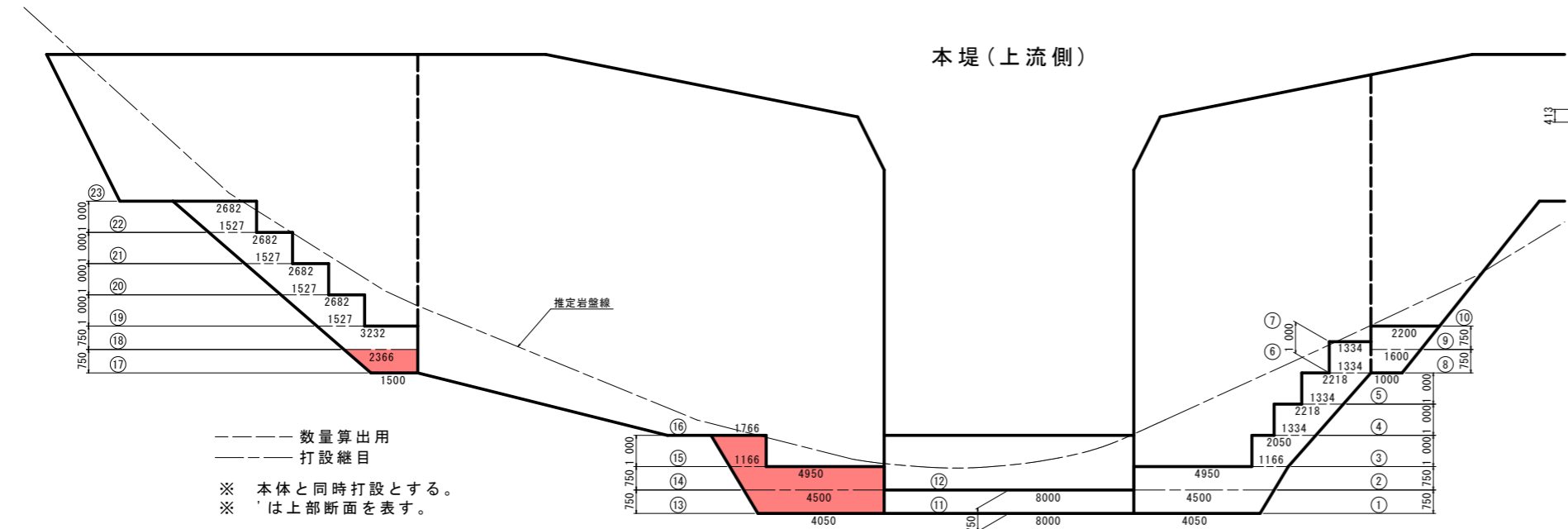
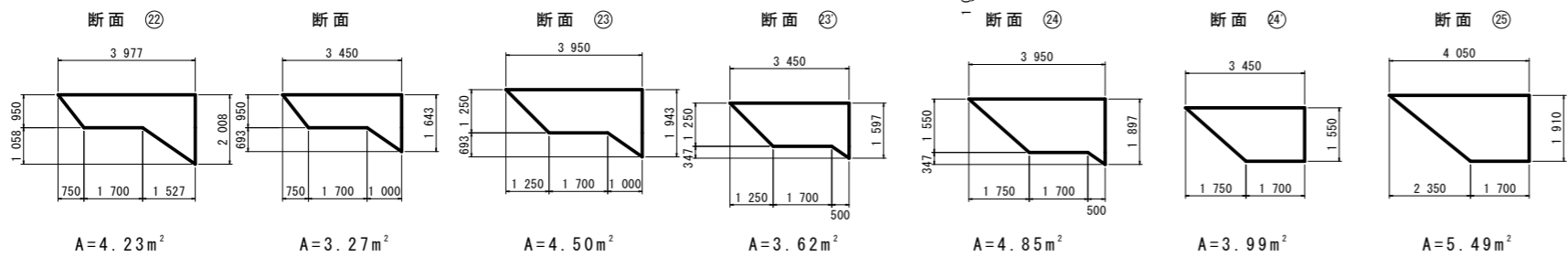
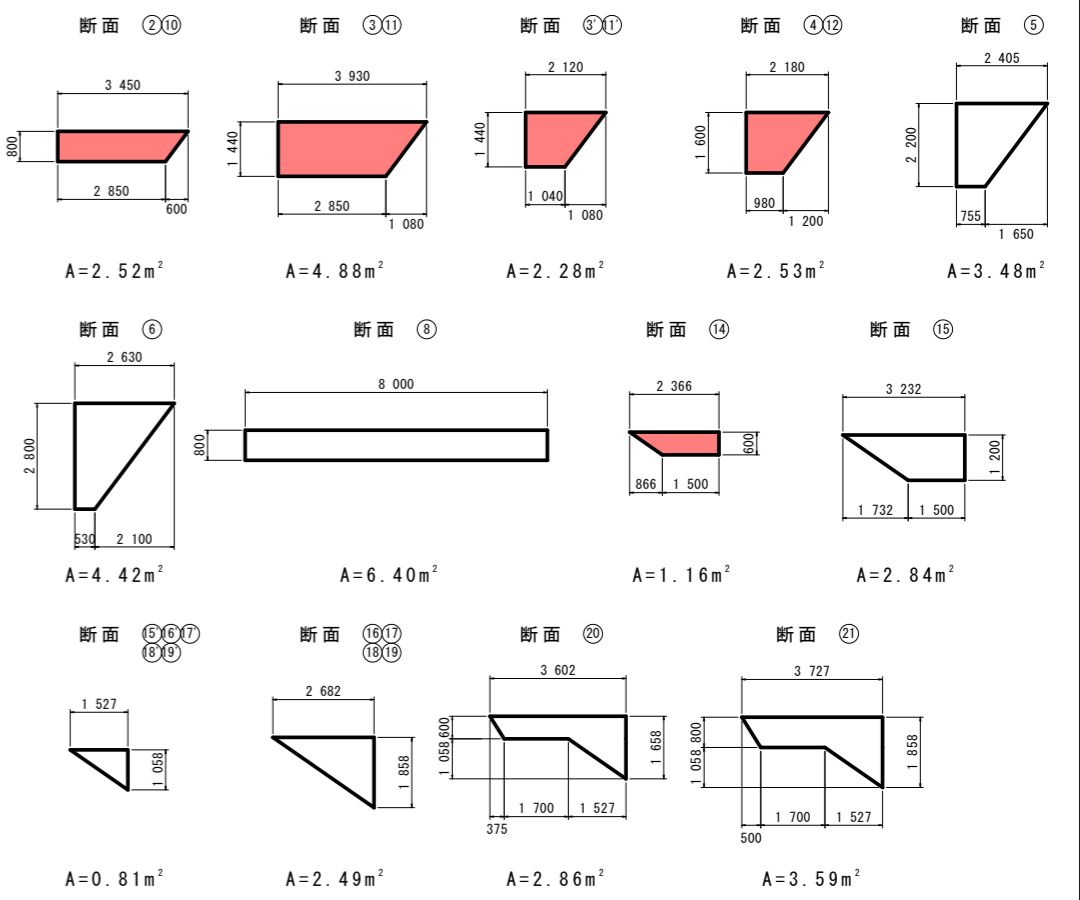
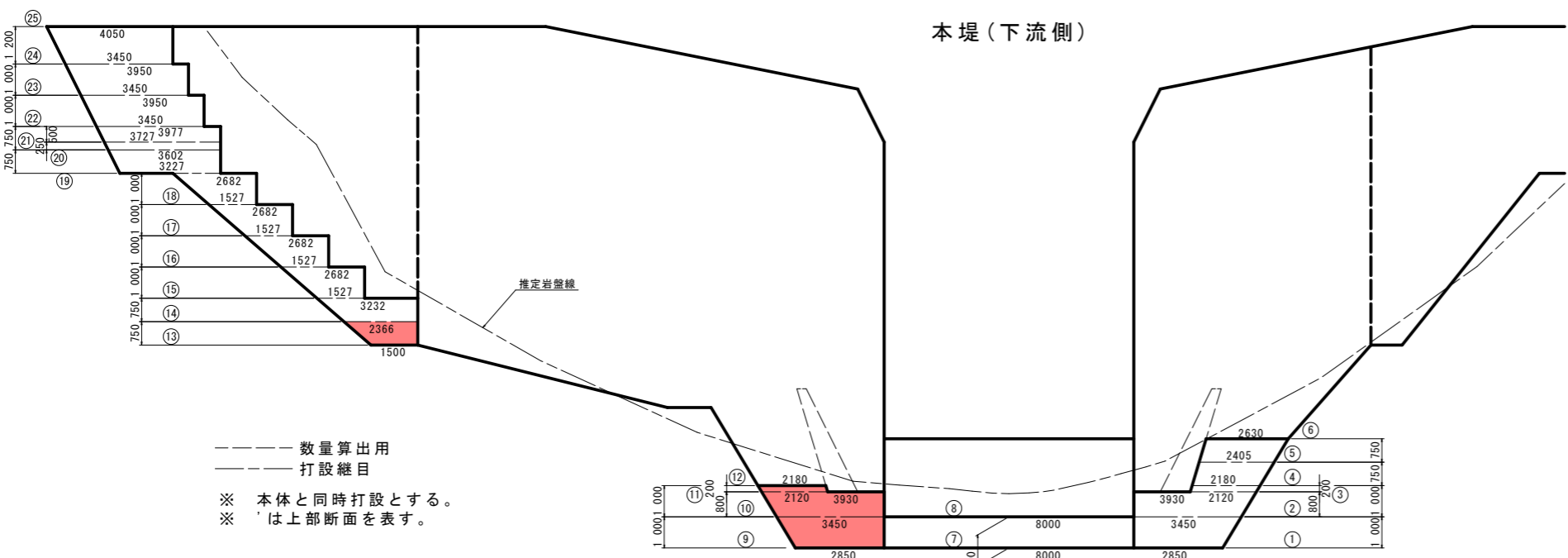
足場延長算出式 $La = Aa / 1.8m$

Aa: 足場対象面積(m²) ※垂直投影面積とし、足場の不要となる基礎地盤より2.0m分は控除するものとする。

- 注意事項
1. 間詰がない場合は基礎から2mのところより計上する。
(足場の不要となる基礎地盤とは、平坦(i=1/10以内)が5.0m以上の箇所をいう)
 2. 斜線部分は計上しない。
 3. 1ブロック(目地の間)内では段差はつけない。
 4. ジョイント部は各年度の最終リフト差が2mを超える場合に計上する。

埋戻コンクリート算出要領図 (コンクリート)

S=1/100

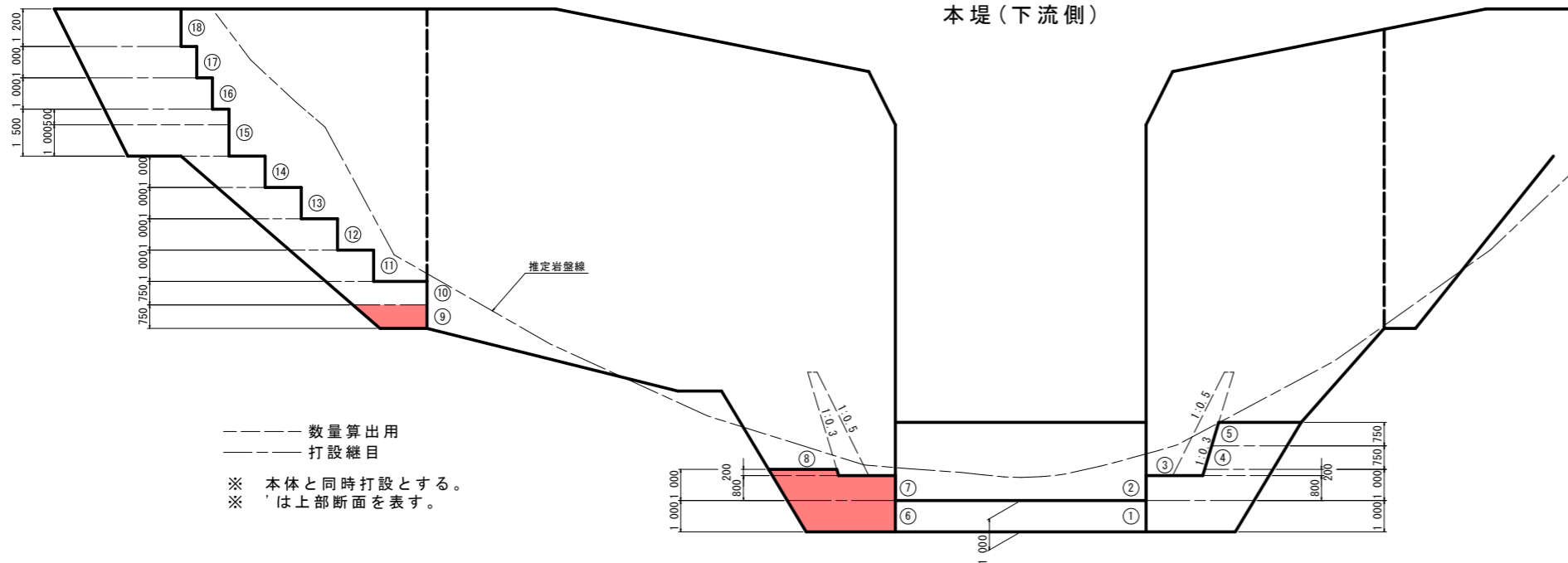


実施設計図面

工事名	R4那土 松ノ木谷 那賀・府殿 砂防工事(2) (着手日指定型)		
路線名等	松ノ木谷		
工事箇所	那賀郡那賀町府殿(第2分割)		
図面名	埋戻コンクリート算出要領図 (コンクリート)		
縮尺	S=1:100	図面番号	6
会社名			
事業者名	南部総合県民局県土整備部<那賀>		

埋戻コンクリート算出要領図 (型枠) S=1/100

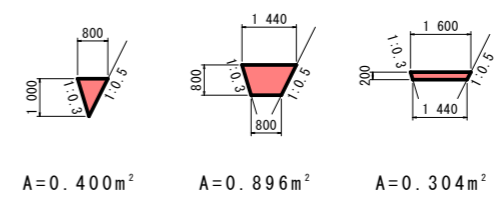
本堤(下流側)



本体内型枠控除面積

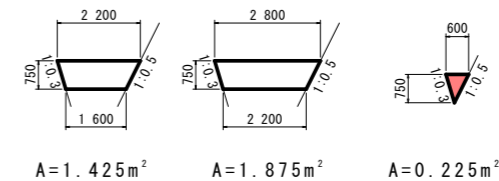
$$\sqrt{(1^2 + 0.5^2)} * (6.53 + 1.45) = 8.92\text{m}^2$$

断面 ①⑥ 断面 ②⑦ 断面 ③⑧



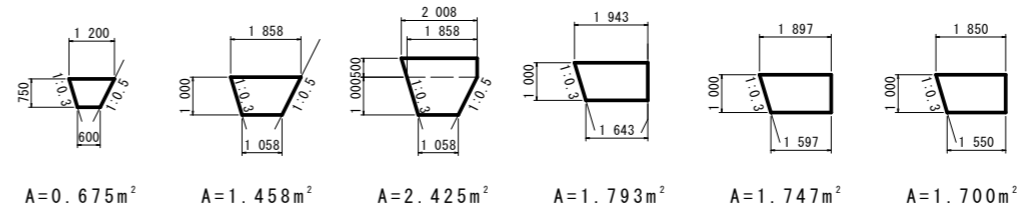
A=0.400m² A=0.896m² A=0.304m²

断面 ④ 断面 ⑤ 断面 ⑨



A=1.425m² A=1.875m² A=0.225m²

断面 ⑩ 断面 ⑪⑫⑬⑭ 断面 ⑮ 断面 ⑯ 断面 ⑰ 断面 ⑱

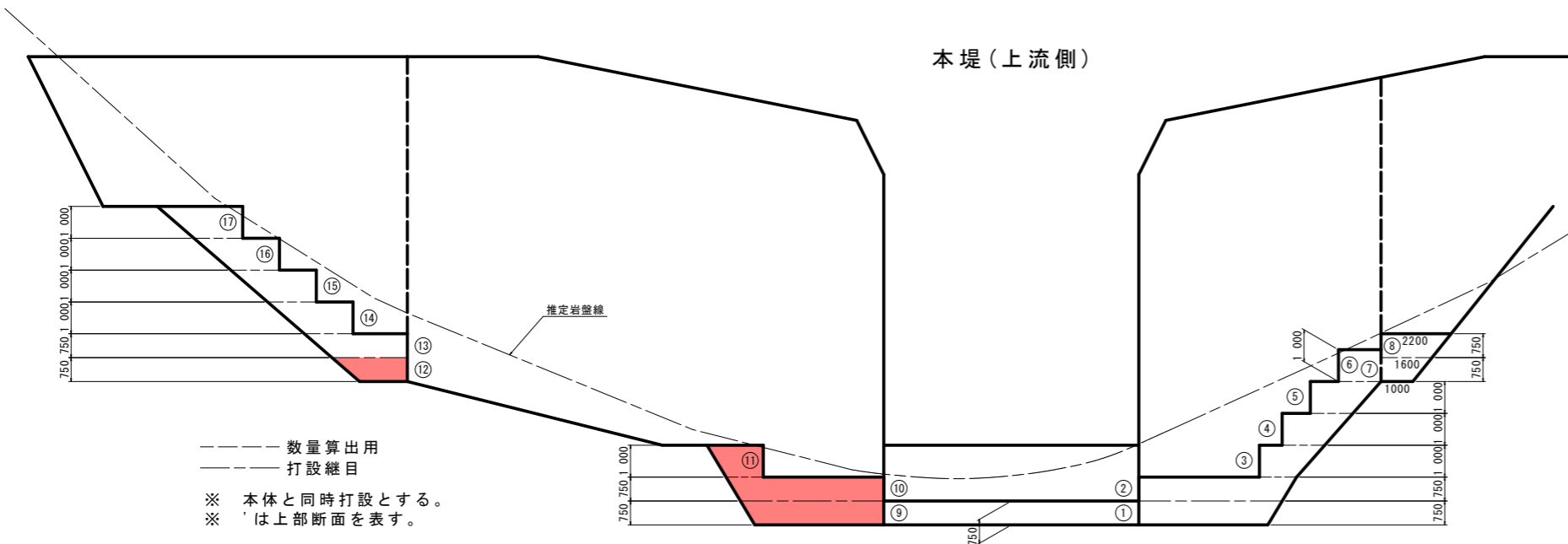


A=0.675m² A=1.458m² A=2.425m² A=1.793m² A=1.747m² A=1.700m²

型枠面積集計表(下流)

断面	斜比	垂直投影面積(m ²)	型枠(m ²)
⑥	1:1.000	0.400	0.400
⑦	1:1.000	0.896	0.896
⑧	1:1.044	0.304	0.304
⑨	1:1.000	0.225	0.225
合計			1.825

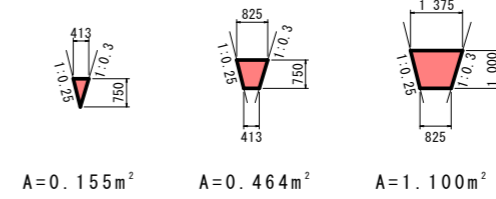
本堤(上流側)



本体内型枠控除面積

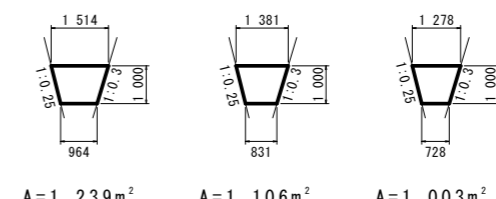
$$\sqrt{(1^2 + 0.25^2)} * (8.22 + 1.45) = 9.97\text{m}^2$$

断面 ①⑦⑨⑫ 断面 ②⑧⑩⑬ 断面 ③⑱



A=0.155m² A=0.464m² A=1.100m²

断面 ④ 断面 ⑤⑥ 断面 ⑭⑮⑰⑱



A=1.239m² A=1.106m² A=1.003m²

型枠面積集計表(上流)

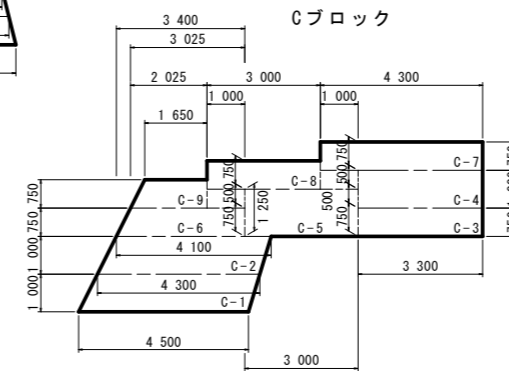
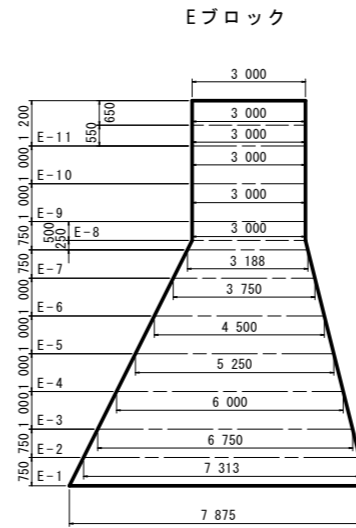
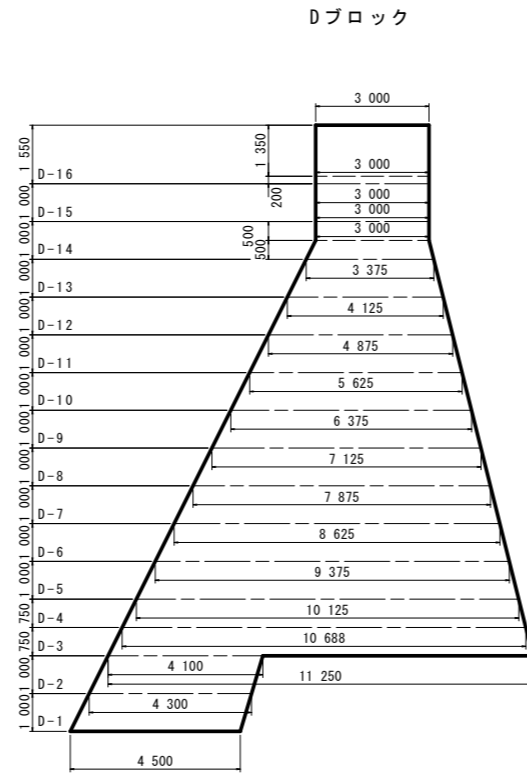
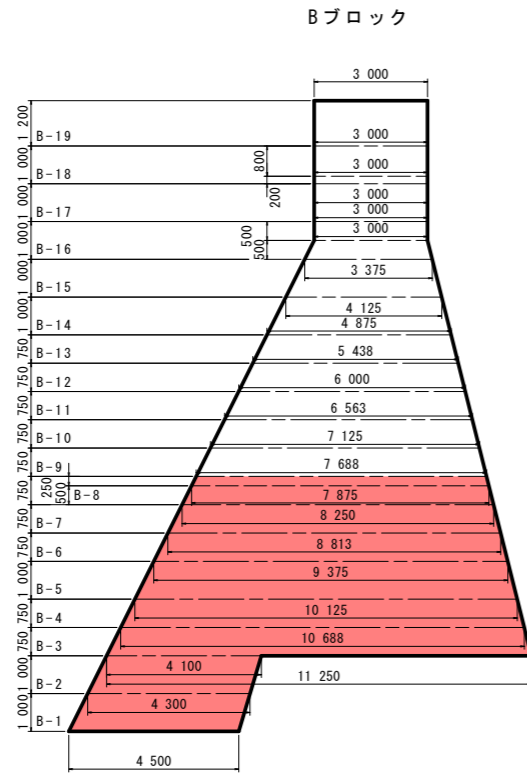
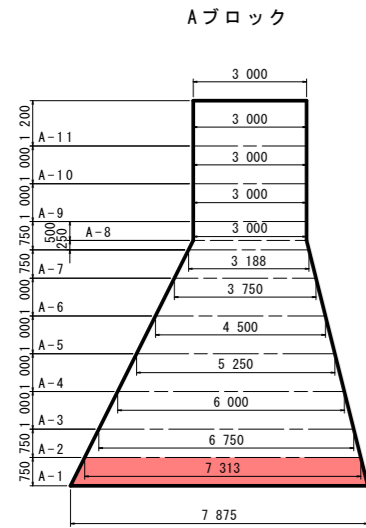
断面	斜比	垂直投影面積(m ²)	型枠(m ²)
⑨	1:1.000	0.155	0.155
⑩	1:1.000	0.464	0.464
⑪	1:1.000	1.100	1.100
⑫	1:1.000	0.155	0.155
合計			1.874

実施設計図面

工事名	R4那土 松ノ木谷 那賀・府殿 砂防工事(2) (着手日指定型)		
路線名等	松ノ木谷		
工事箇所	那賀郡那賀町府殿(第2分割)		
図面名	埋戻コンクリート算出要領図 (型枠)		
縮尺	S=1:100	図面番号	7
会社名			
事業者名	南部総合県民局県土整備部<那賀>		

コンクリート打設参考図 (1) S=1/100

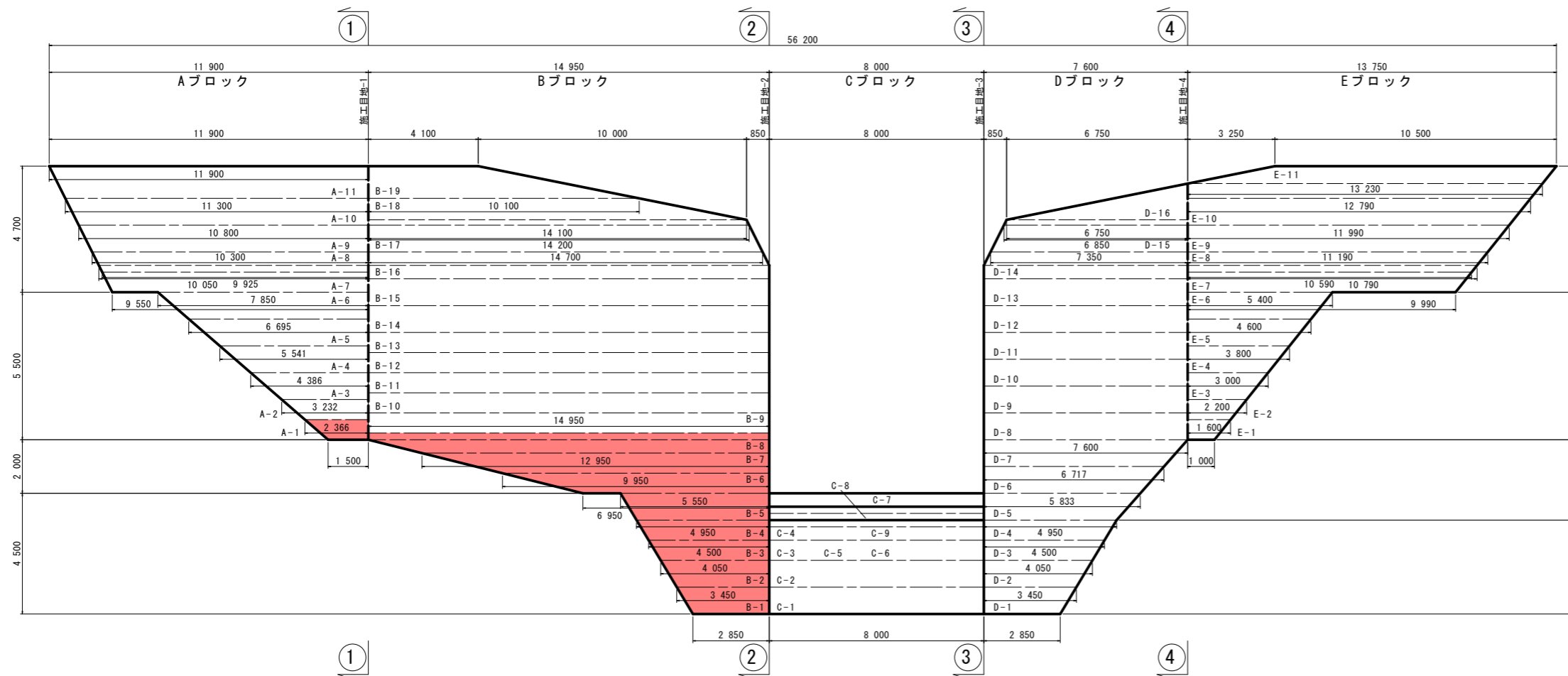
＜本堤＞



堤体施工に関する留意事項

- リフト高
 - 1 リフトの打設高さは0.75~2.0mを標準とする。
 - 岩盤上及びやむを得ず長い日数にわたって打止めておいたコンクリートに打継ぐときは0.75~1.0mのリフトで数リフト打つのがよい。
 - 旧コンクリートの材令が0.75m以上1.0m未満のリフトの場合は3日(中2日)、1.0m以上1.5m未満のリフトの場合は4日(中3日)1.5m以上2.0m以下のリフトの場合は5日(中4日)に達した後に新コンクリートを打継がなければならない。
 - 隣接ブロックの打設高低差は、上下流方向で4リフト、横方向8リフト以下とする。
- 打設計画
 - 施工に先立ち全体の打設計画を立て、日々打設のブロック割を決定し、打設する。
 - ブロック打設の場合は硬化熱の発散を考慮し、隣接ブロックの打込み順序を決める。
 - コンクリート打込み前にあらかじめ基礎岩盤面の浮石、堆積物、油及び岩片等を除去した上で、圧力水等により清掃し、溜水、砂等を除去しなければならない。
 - コンクリートを打込む基礎岩盤及び水平打継目のコンクリートについては、あらかじめ吸水させ、湿潤状態にした上で、モルタルを塗り込むように敷均さなければならない。
 - モルタルの配合は本体コンクリートの品質を損なうものであってはならない。また、敷き込むモルタルの厚さは平均厚で、岩盤では2cm程度、水平打継目では1.5cm程度とするものとする。
 - 水平打継目の処理については、圧力水等により、レイタンス、雑物を取り除くとともに清掃しなければならない。
 - 1 リフトを数層に分けて打込むときには、締固めた後の1層の厚さが、40~50cm以下を標準となるように打込まなければならない。
 - コンクリートの養生を放水等により行わなければならない。コンクリートの養生方法は、外気温、配合、構造物の大きさを考慮して適切に行わなければならない。
 - 水通し部は、なるべく計画洪水量を流過させる断面を確保できる打設計画とする。
 - 水通し部と前庭部の打設計画は、水叩工を施工する前に水通し部の打設高を高くしてはならない。また側壁を打設完了した場合は、本堤水通し幅は側壁幅以下とする。
 - 前庭部側壁の打込みは水叩上面と同一高さで打継いでなければならない。
 - コンクリートの打込みはコンクリートバケットの使用を標準とし、コンクリート打込み用バケットを、その下端が打込み面上1m以下に達するまで降ろし、打込み箇所のできるだけ近くに、コンクリートを排出しなければならない。
- 新旧年度の打継
 - 新旧年度打継の水平面は硬化遅延剤、垂直面はチャッキング処理を講じる。チャッキングの厚さは0.5~1.0cm程度とする。
 - 硬化遅延剤の施工方法はコンクリート打設後、ブリージング水を除去してから液体を散布し、約8~24時間後(一般に12~14時間)、水を噴きかけながら硬いブラシでこすり、凝結遅延しているモルタル部分を完全に洗い出し骨材を露出させる。

※ 徳島県 砂防技術指針(案) 平成29年4月 P.VIII-13



実施設計図面

工事名	R4那土 松ノ木谷 那賀・府殿 砂防工事(2) (着手日指定型)		
路線名等	松ノ木谷		
工事箇所	那賀郡那賀町府殿(第2分割)		
図面名	コンクリート打設参考図(1)		
縮尺	S=1:100	図面番号	8
会社名			
事業者名	南部総合県民局県土整備部<那賀>		

